

葛飾

くがつにじゅういちにち けいろう ひ たねん 多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う。
 9月21日 敬老の日

くがつにじゅういちにち しゅうぶん ひ ぜんぜん 祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ。
 9月22日 秋分の日



おつきみ
お月見
ちゅうしゅう めいげつ じゅうごや
～ 中秋の名月 (十五夜) ～

昔から「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように、お彼岸を過ぎて、夏の暑さ(残暑)も和らぎ、過ごしやすくなりました。4年生が国語で月の呼び名を学習したとおり、9月には、十五夜があります。十五夜とは旧暦8月15日前後、現在の暦では9月15日前後の満月の日の頃のことをいいます。満月の日は毎月ありますが、この9月頃の満月のことを「中秋の名月」といい、とても綺麗な満月を楽しみ、愛でるのが、昔から風流な楽しみ方です。この時期に稲の収穫が始まることから、秋の収穫を喜び、感謝する祭りとして広く知られるようになったそうです。サツマイモなどの芋類を月に供える風習から、別名「芋名月」ともいうそうです。

童謡「うさぎ」の「うさぎ うさぎ 何見て 跳ねる 十五夜お月さま 見て跳ねる」の歌詞にあるように、うさぎも思わず浮かれて跳ねてしまうくらい美しいと言われる月を、周囲の安全によく注意して、おうちの方と一緒に見て楽しんでください。

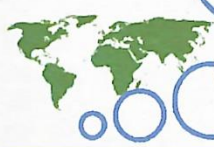
今年の「中秋の名月」は、10月1日(木)です。満月は、翌日の10月2日(金)です。現在は新暦が用いられていることから、満月の日と少しずれることがあるそうですが、満月に近い綺麗な月が見られるに違いありません。



○お月見と言えば・・・

- ・月見団子・・・月餅という中国のお菓子がルーツともいわれているそうです。丸いお団子の形が満月のように見えたのでしょうか。
- ・ススキ・・・「秋の七草」(ススキ、キキョウ、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、ハギ) 全てを用意するのは難しくても、ススキだけでも、災いを遠ざけると信じられてきたそうです。

☆世界の満月の模様 (クレーター)



- 日本と韓国・・・うさぎが餅をついているところ
- 中国・・・薬草を挽いているうさぎ・ヒキガエルの頭と前足
- 南アメリカなど・・・ろば、ウニ
- カナダ・・・バケツを運ぶ少女
- アラビア・・・ほえるライオン
- ベトナム・・・大きな木とその木の下で休む男の姿
- ヨーロッパなど・・・カニ、髪の長い女性など

場所によって、見え方は違っても、昔から世界中の人々は、月を見上げてきたようです。